

整備事業

産地競争力の強化を目的とする取組用

(山梨県 平成27年度)

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)	事業目標の具体的な内容	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	X ニュー 事業目標の具体的な内容	成果目標の具体的な実績	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考			
			計画時 (平成23年)	1年後 (平成24年)	2年後 (平成25年)	3年後 (平成26年)	目標値 (平成26年)	達成率				計画時 (平成23年)	1年後 (平成24年)	2年後 (平成25年)	3年後 (平成26年)	目標値 (平成26年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他							
北杜市	株式会社明野九州屋ファーム	当該品目の10a当たりの収量を15%以上増加	13.2t			9t	30t	25.0%		野菜(トマト)	当該品目の全出荷量に占める契約取引の割合を33%以上増加	0%				100%	100%	100.0%			508,101,000	241,716,000	0	0	266,385,000	2014年5月29日	雪害による工期の延長の為、工事完了が平成26年5月となり、栽培期間が10ヶ月となり、また栽培面では病害による株の植え替え等をおこなったため10a当りの収量が9tにとどまってしまう、目標値である10a当たり30tの達成に至らなかった。 株式会社九州屋との販売契約を結び、生産した全量を株式会社九州屋へ出荷したため、目標値である契約販売100%を達成した。	目標については、目標値に到達しなかったが、栽培管理体制の改善や、病害対策の徹底により今後は目標を達成できると考える。 目標については、株式会社九州屋との販売契約により目標を達成しており、今後も契約が継続されるため、引き続き目標を達成できると考えられる。			
山梨市	生捕農地活用組合	放牧面積1.2ha	0ha(県平均0.9ha)	0ha	1.2ha	1.2ha	1.2ha	100.0%		省力化	牛飼養に係る労働時間を、県平均(53時間)の43%(23時間)削減し、30時間とする。	53時間(県平均)	0時間	24時間	24時間	30時間	126.0%					119,558	59,000	0	0	60,558	2013年3月15日	放牧による省力管理を行うことができた。また、耕作放棄地の解消を図ることができた。	地域の耕作放棄地で放牧を行うことで省力的な管理をし、耕作放棄地の解消を図っている。		

都道府県平均達成率	75.2%	総合所見	<p>・株式会社明野九州屋ファームの取組については、契約取り引きの割合は目標を達成することが出来たが、10a当たりの収量増加については、栽培期間が短かったこと、また栽培面では病害による株の植え替え等をおこなったため、目標値の達成に至らなかった。今後は、平成26年度の栽培経験を踏まえ生産管理体制の見直しを図るとともに、県指導機関等による病害虫防除の徹底やハウス内環境の改善等に努めることから、目標の達成が見込まれる。</p> <p>・生捕農地活用組合の取組については、放牧面積の増加、労働時間の削減とともに目標を達成しており、事業の効果が認められる。</p>
-----------	-------	------	---

(注) 1 別紙様式1号の2の に準じて作成すること。  
 2 要綱第3の4の(2)のアのただし書きの場合にあつては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。  
 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。  
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。  
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。  
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。